



夢を語ろう、手をつなごう。

しなのめ信用金庫

NEWS RELEASE

令和4年7月28日

しなのめ信用金庫

新型コロナウイルス対策支援ファンド「しんきんの礎」第1号案件の実行について

- しなのめ信用金庫（群馬県富岡市、理事長 横山 慶一）は7月27日(水)、取引先の(株)ナノプレジジョン（群馬県藤岡市、代表取締役 峯島 和浩）に対して、信金キャピタル(株)（東京都中央区、代表取締役 井筒 圭亮）が運営する新型コロナウイルス対策支援ファンド「しんきんの礎」を通じた投資（当金庫における第1号案件、実行金額3,000万円）を実行した。
- 「しんきんの礎」は、信金キャピタル(株)（無限責任組合員）および信金中央金庫（有限責任組合員）が令和2年6月に組成したファンドであり、業績が堅調であったにもかかわらず、新型コロナの影響を受けた中小企業に対して、財務基盤の強化を目的として資本金を供給するもの。同金庫における当ファンドを通じた投資は本件が初めてとなり、北関東（群馬、栃木、茨城）・信越エリアにおける当ファンドを通じた投資は本件で2例目。
- 投資先である(株)ナノプレジジョンは、セラミックスに対する微細な精密加工を行う非鉄金属加工業者。小ロットの研究用や試作品の製造にも定評があり、受注先からの依頼に対してコストダウンに繋がる部材や加工方法を逆提案するなど、顧客のニーズに対する提案力に強みのある企業。当社の製品は最終的に自動車メーカー、電機メーカー、半導体装置メーカーなどに供給されており、日本の「ものづくり」を地域から支えている。
- 今回の資金で財務体質を強化し、加工技術のさらなる高精度化、提案セールスの強化により、より安定的に高精度な部品を供給するサプライヤーとしての地位の確立を目指す。
- 長引くコロナ禍で資金繰りに不安を抱える地域の中小企業に対して、多様な資金調達方法を提供し、中小企業の資金繰りの円滑化に資するとともに、地域経済の成長に貢献したいとしている。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

群馬県高崎市上中居町 58

しなのめ信用金庫融資部

担当：星野

TEL:027-330-1166